

4 単元構想図【全 40時間】

単元の目標

板橋区の公共施設や歴史、歴史的価値のある文化財、自然環境等について、フィールドワークやインターネット、図書資料から調べたり、それらに関わっている人々の思いをインタビューしたりする活動を通して、地域に親しみや誇りをもち、その思いを相手に発信する。

教材について（主なもの）

- 板橋区に関するマインドマップ
  - 夏季休業中の課題（探究フィールドワーク）
  - 「板橋十景」
  - 板橋区 HP「とっておきのいたばし伝えます」
  - リーフレット「いたばしさんぼ」
  - 郷土かるた「板橋かるた」
  - 板橋区役所の方々
  - 企業の方々
- （あくまで情報提供するのみで、児童主体で選択。）

知識・技能（知）

- ① 調べ学習や既習内容（各教科）、地域の方の思い等を聞いて感じたことや疑問から課題に対して必要な情報を集めている。
- ② 多くの情報を取捨選択し、整理してメモや画用紙、スライドや発表原稿などにまとめている。

思考・判断・表現（思）

- ① 「板橋区について調べる」というテーマに対する問い・課題を設定している。
- ② 問い・課題に対して、筋道を立てて、比較したり、分類したり、理由や事例を挙げたりして、考えている。
- ③ 自分の思いや考えを伝えたり、友達の意見と比較しながら話し合ったりしている。

主体的に学習に取り組む態度（主）

- ① 問い・課題に対して、自分の考えをもち、解決のためのよりよい方法を選択して、すすんで調べようとしている。
- ② 学習や活動に意欲をもち、見通しをもって粘り強く取り組み、活動を振り返っている。
- ③ 郷土の一員としての自覚をもち、地域の魅力を自分なりに考えたり、誇りに思ったりしている。

□主な学習内容 ○学習活動 課：課題設定 情：情報の収集 整：整理・分析 ま：まとめ・表現 ツ：思考ツール（考えるための技法）  
力：カリキュラムマネジメントにおける関連する教科・内容（評価観点）→評価方法

<小単元1>板橋区の「魅力」・「いいところ」について考えよう【全22時間】

<小単元2>板橋区の魅力を発信しよう【全18時間】

【小単元1で期待する子供の姿】

- ①個人で板橋区の「魅力」・「いいところ」に関する課題を設定し、追究する。
- ②調べた情報の中から、グループで板橋区の「魅力」・「いいところ」について考えを、見出す。

課 板橋区について知っている情報を出し合い、板橋区のイメージを広げる。①②  
→意外と自分たちが知らない場所がたくさんある。  
→私は、○○に行ってみたいな。

情 友達の見や、ウェビングマップから行ってみたい場所や知りたいことを決める。③  
→例：夏休みに、教育科学館に行って、どんなところか観察してみよう。

整 夏休みの課題を基に、板橋区についての発見・情報を整理する。④  
→板橋区に大仏があったのか。 →銭湯がたくさんあるんだな。

課 前時の振り返りや校長先生からの話を聞き、「板橋の魅力」について視点を絞って、学習を進めることを理解し、クラスの学習計画を立てる。⑤

板橋発見プロジェクト～板橋の魅力を発信しよう！～  
相手：ALTの先生 板橋区について調べている3年生へ

→クラスだけでなく学年で情報を共有する。 →グループで役割を決めて調べる。  
→インターネット・本・で調べる。 →実際にその場所に行ったり、人に聞いたりする。  
→地図・回覧板・クイズ・ポスター・スライド等でまとめ、発信する。

課 前時の振り返りから、板橋の魅力だと予想する項目ごとのグループを決めるために話し合う。⑥

→子育て施設（あいキッズ、保育園や福祉センター） →場所（人気、すごい、色々）  
→人（有名人、すごい人） →自然・荒川（他の所がない、他の所より...なもの）  
→店・スーパー・公園 →歴史・小茂根・ない・住んでいる人の気持ち の6グループ

課 自分たちが思う板橋の魅力をグループごとに挙げ、それを魅力と覚えてもらえるような発信をするためにどのようなことをしなければならないか話し合い、自分たちなりの計画を立てる。⑦【本時】

情 計画に基づいて、調べ学習を進める。⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭（クラス→学年へ情報共有）

インターネットだけでなく、計画に基づいて、「人」と接することができるように連携する。

整 調べたことを班で画用紙に端的にまとめる。⑮⑯⑰

ま グループごとに画用紙を用いて発表・交流し合い、板橋の魅力について知った上で、その情報を発信するために何が出来るかを話し合う。⑱⑲

ツ：ウェビングマップ  
（広げる・関連付ける）  
力：3年社会科  
「町の様子」  
〈主①〉付箋・発言

〈思①〉  
発言

〈思③〉  
発言

〈思①〉  
ワークシート・発言

〈思①〉  
話し合い

ツ：クラゲチャート  
（理由付ける）  
〈思①〉  
ワークシート・話し合い  
ツ：ステップチャート  
（順序立てる）  
〈知①〉〈思②〉  
ワークシート  
〈知②〉〈思③〉  
ワークシート・画用紙

ツ：ウェビングマップ  
（広げる・関連付ける）  
〈主①・②〉  
ワークシート・発言

【小単元2で期待する子供の姿】

郷土の一員としての自覚をもち、地域の魅力を自分なりに考えたり、誇りに思ったりしたことを発信する。

課 板橋の魅力を発信するために、自分たちに何が出来るか、画用紙にまとめたことを基に、働きかけ方を考える。⑳㉑  
→発表を見に来てもらう。 →地域の人に伝えに行く。 →ポスターを貼らせてもらう。

整 計画実行のための準備をする。㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘  
→発表方法を決定し、まとめる。  
→どんな人に来てもらうか。 →どのように周知するか。 →関わった人には伝えたい。  
→誰に確認をとればよいか。 →いつ、どのように実行するか。

ま 計画を実行する。㉙㉚

地域・保護者への協力を依頼し、様々な方法で活動できるようにする。また、関わっていただいた人への還元方法を考える。

児童の話し合いで決定した実践・活動  
（学校・地域の方々・板橋を知りたい人対象）

ま 単元全体の振り返り・総括をする。㉛㉜

発信を見たり、聞いたりした方々からの意見や自分たちの振り返りから、クラス・学年全体で単元を総括し、次の単元へ向けた課題設定をする。

単元のゴールイメージ

- 自分たちが住む町『板橋』の魅力について調べたい！
- 自分たちが考えた方法で、様々な人に『板橋』の魅力を発信したい！

〈主①〉  
ワークシート・発言

〈主②・③〉  
話し合い

〈主②・③〉  
活動・ワークシート

〈主②・③〉  
活動・ワークシート